

館高看第7号
令和2年2月27日

学生・保護者及び関係者の皆さま

館林高等看護学院
学院長 村田 せつ子
(公印省略)

卒業式の中止について（お知らせ）

謹啓 向春の候、皆さまには益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

当学院の事業運営につきましては、平素よりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年12月に発生した新型コロナウイルス感染症について、国内においても感染者が増加傾向にあり、状況が日々変化しています。

新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について、令和2年2月25日付けで、文部科学省より「学校の卒業式・入学式等の開催に関する考え方について」が発出されております。

この文書では、「新型コロナウイルスに関しては、感染の拡大を防ぐために現在重要な時期である」という政府の考え方が記載されており、「学校で行う卒業式・入学式等の各種行事について、政府として一律の自粛を要請するものではないものの、学校の設置者において、実施方法の変更や延期等を含めた対応の検討をお願いする」旨の内容となっています。

そのような状況を踏まえ、本学院の卒業式については、会場出入口への消毒薬の設置や参列者へのマスク着用を徹底するなど、細心の注意を払った上での開催を予定しておりました。

しかしながら、新型コロナウイルスへの感染が拡大している状況下、保護者の方からはウイルスへの感染を心配する不安の声が寄せられました。

このような事態を受け、今後の対応について協議を重ねた結果、学生・保護者、関係者及び教職員の安全、衛生を最優先する判断に至り、本学院では卒業証書授与を卒業生及び学院教職員のみで挙行させていただくことにしました。

卒業式には多くの皆さまからご参列のお返事をいただいております。誠に心苦しい限りでございます。本学院としましても、卒業生の門出を祝す学校行事の規模縮小の決断は大変残念でなりません。

学生・保護者及び関係者の皆さまにおかれましては、この度の諸事情をご理解いただき、何卒ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。

謹言